

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼの花（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 25日		令和7年 4月 4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 25日		令和7年 3月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 3月 26日		令和7年 3月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2件	(回答数) 2件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職（保育士）による保育所等訪問支援を行っている。保育現場を理解した職員による訪問を行うことで、保育園さんでの困り感や、事業所において必要な援助等々をわかりやすく、イメージしやすい言葉でお伝えすることで、支援の方向性や支援方法等を具体的にお伝えすることができる。	保育所等訪問後には、できるだけその日のうちに、代表や施設管理者、職員への報告を行うことで、伝え漏れをなくすようにしている。 実際に支援に入らせていただくことで、環境の違いによる変化で支援方法も変わるため、互いに支援に向けた話ありがでる。	今後は、ご家庭での困り感をお便りや連絡帳等々を用いて、「保育所等訪問支援」のサービスがある事を更にお伝えをしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	基本的に職員配置を考え、保育士1名の保育所訪問を行っている。今後人員増えることで複数名での訪問ができればより細やかな支援や、様々な方向から助言等々ができると考える。	保育所等訪問支援のアンケートを踏まえ、訪問をさせていただく保育所さんへは支援を行うにあたって目的や趣旨等々を丁寧にお伝えすることで、より効果的な保育所等訪問支援ができればと感じる。	アンケートを行うことで、保育園さんのお気持ちを知ることができた。今後は支援を行いきている事を知っていただく為に、訪問毎に活動内容の把握、予測されるであろう支援の在り方（例：離席の場面が見られた際は実際に支援に入ってもよいかの確認）等々の確認を行いたいと思います。